

ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会発足式典

- 日時：4月1日(月)
- 場所：能登川勤労者会館



新入学児童への一声運動

黄色い傘を手渡す
能登川交通安全会の取り組み

- 日時：4月8日(月)
- 場所：各小学校



第19回 無垢な魅力 能登川を歩く ハイキング

能登川歴史探訪と 湖国の奇祭「伊庭の坂下し祭」

- 開催日：5月4日(祝)
- 参加者数：約150人
- 主催：東近江市商工会女性部能登川支部
いきいき事業研究会
- 協力：東近江市能登川博物館
東近江市埋蔵文化財センター
- 協賛：東近江市観光協会

新緑の季節、山中では野鳥の鳴き声も聞こえ、また、随所で学芸員さんの説明があり、能登川の自然と歴史・文化にふれることができた魅力満載のハイキングになりました。



乎加神社で学芸員さんの説明を聞くハイキング参加者

やすらぎの花こうえん



(4月17日(水)撮影)

- 場所：愛知川左岸の
県道2号線
八幡橋南詰

あなた専用のお花畑を
作ってみませんか。



No. 37

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

新年度スタート

能登川地区まちづくり協議会は、「住みよいまち、住みたいまち、住み続けたいまち」をめざして活動してきましたが、平成25年4月1日(月)より一般社団法人能登川地区まちづくり協議会として、新年度スタートを切ることになりました。これも能登川地区のみなさま、各団体、市行政のみなさまのご理解、ご協力のおかげと感謝しています。

また、能登川コミュニティセンター（旧能登川公民館）をはじめとする、やわらぎホール・能登川勤労者会館3館の指定管理者として運営管理の責任を果たすとともに、市民・団体のみなさまに気軽に親しみやすい会館への努力を重ねていきます。

コミュニティセンターは、2年後に、改修された能登川支所の場所に移転する予定です。憩いの場として交流の場として、情報の発信の場としてなど、さまざまな機能を持ったコミュニティセンターに生まれ変わります。市民のみなさまにとって利便性の高いものにするためのご意見を能登川地区まちづくり協議

会、能登川コミュニティセンターへお寄せください。市民みなで創る能登川コミュニティセンターになることを願っています。

能登川コミュニティセンターを核として、6月のあじさいまつり、10月の能登川地区市民運動会、能登川ふれあいフェア、11月の能登川地区文化祭など、それぞれ多くの団体が協力してイベントを開催します。市民のみなさまも積極的な参画をよろしくお願いします。

日本経済に明るい兆しが見えつつあります。地域活動もより楽しく、活発なものと一緒に盛り上げていきましょう。



老いと向き合って生きる

体験談 (前号の続き)

継続は力なり 特効薬はありません

リハビリを継続することは非常に忍耐と気がいると思います。

簡単にはいつでもできると思いがちですが続けることはなかなか難しいことです、だから楽しみなが目標を持って取り組んでみませんか。

①私は釣りが好きですから福井県の日本海方面に行きます、足を鍛えなければだめですから6km程散歩をしています。

②腰の運動と集中力を養うためにゴルフの打ち放しに行きます。

③身体の活性化を計るためにボランティア的なグループ活動に参加して人と合うこと、会話を楽しんでいます。

④腹式呼吸の運動になりますから大きな声

でお経をあげています。

⑤私は農業をしていますから今は使っていない不用品がありますので再利用ができませんかと考え、思いついたら日曜大工を楽しんでいます。

みなさんも自分に都合の良い目標をたててリハビリを義務やノルマと考えずに継続できるように頑張ってください。

自転車で風景を楽しみながら走るのも良いのですが、私はドクターストップされていますから自転車には乗れません。

「もうあかん」のもうは禁句です。

まだまだの人生を送ってください、必ず成果は得られます。

「まだまだの人生」を前向きに頑張る

まだ71才のお兄ちゃんより

※お詫び

第36号で、「継続は力なり 特効薬はありません」の見出しが抜けていました。深くお詫び申し上げます。

能登川北学童保育所が 開所しました



このたび4月1日(月)に、17人の子どもたちを迎え、新しく能登川北学童保育所が開所しました。6日には来賓のご臨席をいただき、開所式を行いました。

開所にあたり、地域のみなさまから心温まる備品の寄附やご協力に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

みなさまに愛され、地域に根ざした学童保育所でありたいと思っています。産声を上げたばかりです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

歴史点描 ①⑥

市史編纂室だより

『東近江市史 能登川の歴史』第2巻 堂々完成！

3月末、『東近江市史 能登川の歴史』第2巻中世・近世編が刊行しました。これで『能登川の歴史』全4巻のうち3巻がそろったこととなります。

今回刊行した第2巻には、内湖の形成時期や当時の湖岸環境をはじめ、織山周辺地域の政治的・文化的特質、さらには近世における琵琶湖新田開発や湖岸に暮らす人びとの生活など、内湖(うみ)と織山(やま)が織りなす能登川地

区の歴史がいきいきと描かれています。

本書は市内の各図書館で閲覧することができます。また、市史編纂室(埋蔵文化財センター内)と文化財課(教育委員会別館)では販売をおこなっています。ご興味のある方はこの機会にぜひお買い求めください。

また、今年度末には第3巻近・現代編も刊行する予定ですので、そちらも楽しみにお待ちください。



新生!!「まちづくり」開始

平成25年4月1日より一般社団法人能登川地区まちづくり協議会として新しく発足いたしました。

平成19年3月に能登川地区まちづくり協議会として発足し、中村功一東近江市長よりまちづくり協議会の認証をいただき、藤野智誠会長の下、本格的に活動を開始いたしました。平成24年4月1日からは東近江市立能登川コミュニティセンター、やわらぎホール、能登川勤労者会館の公の施設3館の指定管理事業としての活動が新しく加わりました。

い、指定管理事業はしっかりとした裏付けが必要との考えで、一般社団法人化を選択し、平成25年4月1日に能登川勤労者会館にて小椋正清東近江市長をはじめ多くの来賓、団体代表者のご臨席をいただき、一般社団法人の発足披露をさせていただきました。

多くのことがさまざま変わってゆく平成25年度、一般社団法人能登川地区まちづくり協議会はまだまだ、よりよき歩きの危なっかしい面があります。能登川地区の市民のみなさまのご理解とご参加をいただき、地域のまちづくりに貢献できる組織でありたいと願っております。能登川地区2万3千500名の市民、通勤・通学のかたがたも含め、手を取り合って進んでまいりたいと思っております。能登川支所内にあります事務局に気軽に立ち寄りください。

「まちづくり」への想いはいさかも変わるところはありませんが、公的な資金を預かって市民サービスの一端を担う指定管理と多くの市民、団体の協力をいただいていた活動や行政との協働は時には質の異なるものとして会員には映り、多くの議論を重ねました。「まちづくり」は人の想いがあるはなんとかなることが多

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

会長 藤 居 正 博

旭ヶ丘	阿弥陀堂	安楽寺	イーストロード	泉子台	猪庭町	伊庭町	小川町	奥田宅	尾花台	乙女浜町	垣見町	北須田町	きぬがさ城東	きぬがさ中央	きぬがさ中洲	栗見新田町	栗見出在家町	桜ヶ丘	佐野生	佐賀郷	志賀郷	新宮郷	神宮郷	神郷地	新郷地	跡光寺	大徳寺	大岸寺	高岸寺	長勝寺	ドリムハイツ	能登川栄川	パインテイル能登川	早荊町	林吉田	東喜良	東和良	東佐利	福井常広	堀切中	本郷	緑が丘	南佐野	南山須田	若山路
尾崎敏二男	中川新	中嶋巖	西尾宗明	今井陸之助	佐々宏	辻吉弘	市居博弘	清川廣子	緒方優子	井口良一	阿部喜行	片山正朗	北岸弘	永松治男	山田勝治	湯ノ口孝生	藤村亮介	長嶋千秋	工藤文保	石田信	居原博	福永順治	佐野武蔵都	平井敬藏	安井義弥	高江弥和	高木之夫	鈴鹿康雄	川嶋雅之	花田文勉	辻昭夫	芦田美恵子	真野生道守	野田義幸	三村輸	松川降悟	吉田良	白木和良	竹内久利	田中圭	椿井常広	廣瀬芳文司	加藤和浩	西藤誠一	柴田邦史